



ピュアスティーラーミニ
組立・使用マニュアル

株式会社 黄河

〒819-1123 福岡県糸島市神在159-3
TEL 092-332-1088 / FAX 092-332-1089

《壺の黄河》<http://kame-kohga.com>
《ハーブ蒸留器ピュアスティーラー》<http://purestiller.jp>

PureStiller mini

ピュアスティラー ミニ

従来のハーブ蒸留器は、蒸留効率重視のため化学機器としての機能や形状を重視していましたが、取り扱いが難しい・他のインテリアや部屋の雰囲気に合わない…という意見もありました。

そこで、アロマ事業に携わる方々からの意見を取り入れ、さらにコンパクトで扱いやすく、見た目にもキュートに仕上げた新しいハーブ蒸留器が「ピュアスティラー ミニ」です。



Photo by SHOCO HINLEI



蒸留装置本体	寸法(幅×奥行×高さ)	330×230×330mm
	重量	約3.5kg
	セット内容	蒸留装置本体(ガラス製)
		蒸留フラスコ
		冷却器
		オイルセパレーター
		電気コンロ(200W/100V)
		陶製台座
		木製台座

蒸留釜	蒸留釜容量	1リットル
	ハーブ容量	約30g～110g
	オイル	0ml～2ml
	ウォーター	100ml～200ml

・測定条件 室温約25℃ / 抽出時間: 沸騰から1時間

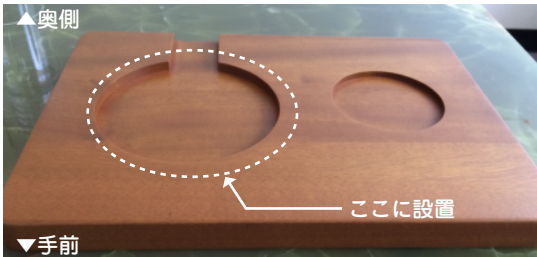
・なお、オイルとウォータの抽出量は、ハーブの種類、状態(フレッシュ・ドライ)、蒸留条件によって変化します。

・本仕様は、2016年10月現在のものです。製品性能向上のために予告なく仕様を変更する場合がございます。

セット内容・名称			A フラスコ(頭)
			B シリコンパッキン
			C フラスコ(本体)
			D シリコン目皿
			E 電気コンロ
			F 陶器製台座
			G 連結管
			H 排水ホース
			I 冷却器
			J オイルセパレーター
			K 木製台座
			L スポイト
			M 100ml保存瓶
			N 3ml保存瓶

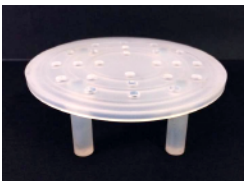
1 木製台と電器コンロの設置

木製台の型抜きがある方を奥側に置きます。
型抜きの大きい方に陶器製台座を置き、上から電器コンロのコードを通して先にいれ、電気コンロを傾けながら台座の中に設置します。



2 シリコン目皿を設置

フラスコ(本体)の中に、シリコン目皿を折り曲げながら入れます。

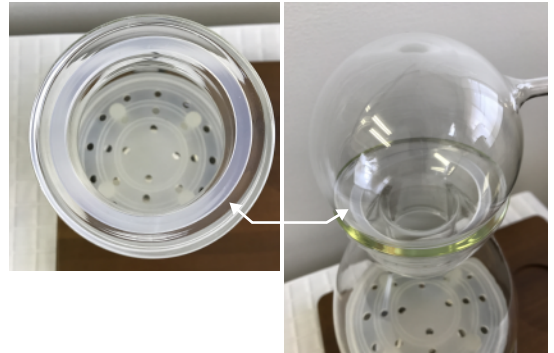


▲シリコン目皿



3 シリコンパッキンとフラスコ(頭)

シリコンパッキンをフラスコ(本体)の口のにせ、フラスコ(頭)を差し込み、密着するように押さえます。フラスコは電器コンロの上にセットします。

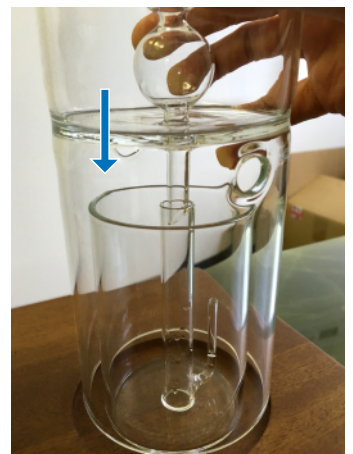


4 オイルセパレーター

木製台の小さい型抜き部分に、オイルセパレーターを置きます。細い管が右側になるように設置します。



冷却器から出ている管が当たらないよう注意しながら、上から冷却器をセットします。



組み立て方法 2

5 連結管

連結管の両端にゴムチューブを取り付け、連結管の折れた方を冷却器の先端に、もう片方をフラスコ(頭)に差し込みます。



6 排水ホース

冷却器の排水口にホースを取り付けます。
(ホースの口を水でぬらすと取り付けやすくなります)



PureStiller mini×mini COLUMN

ピュアスティラーミニを「安全・便利」に使うためのアイテム(別売)をご紹介します。

空焚き予防に最適!

ダイヤルタイマー

本製品の釜(フラスコ)部分はガラス製品のため、空焚きしてしまうと破損の原因となります。

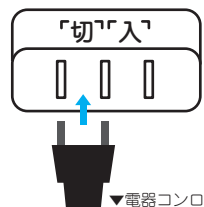
そこで、ダイヤルタイマーを電器コンロとコンセントの間につなぐことで、指定した時間で電源が切れるため、安心して蒸留を行うことができます。

◎1時間後に電源を切る方法

コンセントをさす穴が3つありますので、【切】と書いた側2つに電器コンロのコンセントを差し込んでください。タイマーのメモリを【1】まで動かし、タイマーのコンセントを入れることでタイマーが開始し、1時間後に電源が切れます。

今回、使用しているのは「パナソニック ダイヤルタイマー WH3211WP」です。下記サイト等で購入できます。

<https://www.monotaro.com/p/4103/7543/>



蒸留する材料に応じてお選びください。

スチーム蒸留の場合 ハーブ・樹木葉・木部など



フラスコ(本体)に水を入れます。シリコン目皿の下1cm(約300cc)が目安です。

注意

材料を入れすぎると蒸気が通りにくくなりますので、ご注意ください。

煮出し蒸留の場合 柑橘果皮・ローズ等の花など

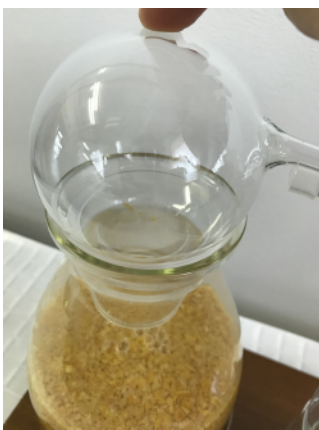


フラスコに水と材料(果皮は粉碎して)と一緒に入れ、攪拌しフラスコの2/3位を上限としてください。

注意

果皮などの固形物を多く入れすぎると焦げやすくなります。極端にドロドロにならないようにご注意ください。

- 1 フラスコ(本体)にシリコンパッキンを付け、フラスコ(頭)を差し込み、密着するように押さえます。

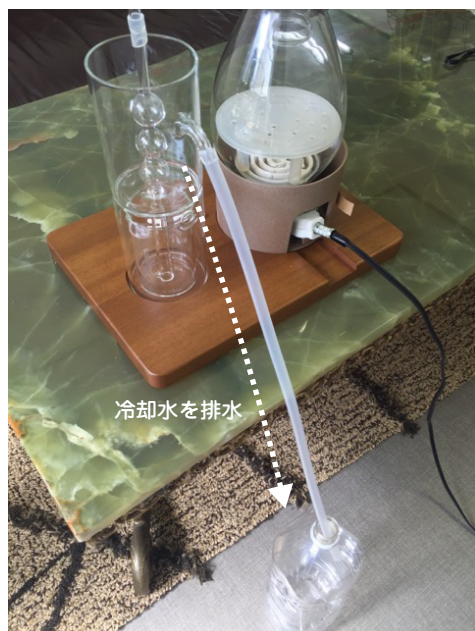


- 2 連結管をフラスコ(頭)に取り付けます。



蒸留方法 2

- 3** 排水の準備をします。
冷却器につないだゴムホースの下に、排水用の容器
(2Lペットボトルやバケツ等)を置いてください。



4 蒸留開始

電器コンロのコンセントを入れ、しばらくすると
(約15分～30分)フラスコの水が沸騰してきます。

蒸気が連結管から冷却器を通り、冷やされてオイル
セパレーターに落ちてきます。



冷却方法

冷却器に冷水を入れます。

冷却器の水が熱くなってきたら、排水口の反対
側に水を注いでください。

蒸留中は、オイルセパレーター内が曇らない程
度に冷却水を入れ替えてください。

氷や保冷剤などを入れてもOKです。



蒸留終了

○最初の1滴が落ちてから、約1時間程度を目安に蒸留を終えてください。

○オイルセパレーターからウォーターがあふれそうであれば、コンセントを抜いて終了します。

○フラスコ内の水がなくなる様、注意してください。

コンセントを抜いても余熱で多少水が減ることもあります。結果、空焚きになり、破損の原因になります。

オイルの採取

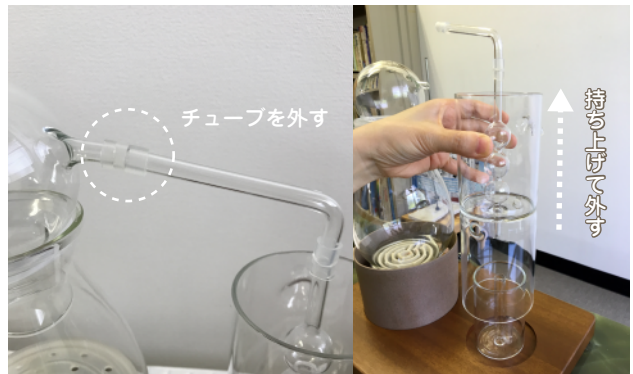
1 冷めるまで放置

フラスコや連結部分などが熱くなっている為、コンセントを抜いた後、触れるぐらいになるまでしばらく放置して冷ましてください。



2 取り外す

連結管のフラスコ側のチューブを取り外し、冷却器を持ち上げながら外してください。
(溜まった冷却水をこぼさないようご注意ください)



3 採取し保存瓶へ

オイルセパレーターに溜まったオイルは、スポイトで吸い取り保存瓶へ移してください。

外側にオイルが出てしまった場合もスポイトで吸い取り、中央の管に戻すとオイルが集まり、採取しやすくなります。

- 約1時間で170～180mlのウォーターが採取できます。
- オイルとウォーターの抽出量は、ハーブの種類、状態(フレッシュ・ドライ)、蒸留条件によって変化します。



取扱い上の注意

- ガラスは割れるものです。洗浄やご使用は丁寧にお取り扱いください。
- ご使用中・ご使用後の本体は大変熱くなっておりますので、素手では触れないようにしてください。
- ヒビ、カケ、深い擦り傷の入ったものは思わぬ時に破損する可能性がありますので、絶対に使用しないでください。

お手入れの方法

- 洗浄する場合は、やわらかいスポンジに中性洗剤を使用してください。
- クレンザー等の研磨剤入り洗剤は、ガラスに傷をつけ思わぬ時に破損の原因となりますので、使用しないでください。
- 力を入れて、ひねり洗いすると破損し思わぬ怪我をすることがあります。ご注意ください。
- 破損した際のお取り扱いには、怪我をしないよう十分ご注意ください。

ガラス製部品が破損した場合

- ガラス製部品につきましては、修理可能な場合もあります。各部品のばら売りも可能です。下記までお気軽にお問合せください。



PureStiller HC Series

ピュアスティラー HCシリーズ



よりたくさんのオイルやウォーターを採りたい！もっと効率的に蒸留したい！という場合は、大容量の蒸留が行えるピュアスティラーHCシリーズがオススメです。

蒸留釜サイズを10L/25L/36Lから選べて、冷却効率もアップ。1ランク上のハーブ蒸留を目指すかたへ最適です。

また、工場や農場向けに100Lオーバーの大型蒸留器の作成も可能です。

詳しくは下記ホームページ・電話番号までお問い合わせください。

《ハーブ蒸留器/ピュアスティラー》についての問合せ先

その他蒸留結果、成分分析サンプルは、
ピュアスティラーホームページにて掲載中です！

ピュアスティラー

検索

株式会社 黄河

〒819-1123 福岡県糸島市神在159-3

TEL 092-332-1088 / FAX 092-332-1089

《メール》 info@purestiller.jp

《ホームページ》 <http://purestiller.jp>

《FaceBook》 <https://www.facebook.com/PureStiller>